

スタツツ スクール

案内書



教育理念 1

自然の良さを最大限に活用

あじふも学びも 子どもの能力を
最大限にのびせる環境は自然!!

自然は子ども達の教科書です。

自分で物事を考え判断する能力を子供たちに!

「生きる力」の育成

名古屋教育文化センター
スタツツスクール

教育理念 5

丈夫な1本を作ります。

- ・マラソン
- ・山あそび
- ・ドッジボール
- ・なわとび
- ・がけのぼり等

毎日おもいっきりあそんで
元気な1本を作る。
健全な心を作る為の基礎を
作り出す。

教育理念 2

毎日が本物体験

本々SNSで得る知識より

本物の体験で得た知識は一生物。

自ら学ぶ、自ら経験する

自生力をもたします。



教育理念 3

うれしかった事(成功体験)

くやしかった事(失敗体験)

たくさんを経験をつみ重ねる事で

自己肯定感を育みます。

たくさん学びを経験

自信をつけます。

教育理念 4

集団の良さを活かした個人

・グループ活動力(フリータイム)

たてわり保育(どろんどろん)等、

皆と一緒に目標を達成するプログラムが
いっぱい!

見た日だけで優秀を決めず

個人の良みに気づき意思の力を育てます。

スタンツスクール 卒業生の姿

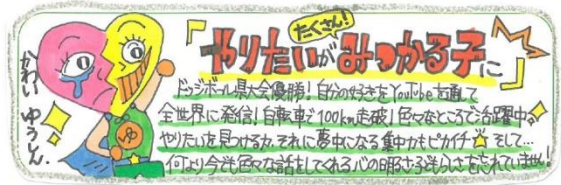
みんな、大きく羽ばたいています!!

大空の
教室
野重
YCC



はじめてお話をした時、小さな声でお話をしてくれました。
ちょっと話だけで、ほったが赤くなる。恥ずかしがり屋さんで
笑顔の可愛い子。「こなちゃん」の第一印象です。
こなちゃんは、年少クラス(空ぼうし)からスタンツに入りました。はじめは
とても緊張していましたが、次第にスタンツの生活に慣れていきました。
こなちゃんの成長を大きく感じたのは、年中さんの3学期ぐらいから。
いつもの穏やかな表情から、時には表情をむき出しにして泣く姿を見ることが
ありました。泣ける理由の殆どは悔しさ、友達と言いたい事になって自分の
気持ちを伝えられなかったこと、相撲で負けたこと、月一回のマラソン大会で
満足できる走りができなかった事など。この悔し泣きを笑顔に変えるのは、
なかなか大変だなと思いました。いきなり持久走の成績をあげるも、
友達と良い友人関係を築くのも、簡単にはできません。(大人だって難しい)
しかし、こなちゃんは確実に自分に出ることを見つけていきました。
以前、独楽回しの技を磨いていた時、こう言っていました。
「どうやったら上手く回せるようになるか、自分で考えないとね」と。
自分で考えて答えを見つける。そうですね、「自分で」道を聞いていく。
スタンツの遊びや活動は、何度も自分で考えて経験を積み重ねます。
こなちゃんは、目標に向かって、いつもがむしゃらに頑張りました。
結果、全ての目標が達成できたわけではありませんが、スタンツを船出(卒業)
する頃には、とても自信に満ちた表情の女の子になりました。

みんなそれぞれ
「壁」にぶつかります。
けれど、自分の力で
壁をこえていく。
そして「生きる力」が
1つづつ、大人へと
が長します。



皆、それぞれが選んだ道を進みます。週に1度、皆が集めて
行うドジボーククラブ。日々を鍛えています。

かあ先生 (坂本カオリ)



拝啓・スタンツ様へ

ほとんど記憶から抜けてしまう幼児期の事なのに、
6年間の小学校の思い出と同じくらい(むしろ濃く?)スタンツの頃の記憶は鮮明です。

田植え後に体を洗う水の冷たさ、すり鉢の壁の前にした緊張感とロープの手触り、
綱引き大会で、みんなでロープに注いで飲んだジュース、
BB弾がたたく音で落ちている場所を見つけた時の嬉しさ、
不思議な水で染まった色が変化する驚きも、
卒業式(船出式)で先生たちが歌ってくれた「一年生になったら」の替え歌

大きな行事はもちろん、毎日の小さな発見まで
自分の手と足と口と鼻と全部を使って冒険し、
たくさんたくさんドキドキワクワクしたからこれだけ鮮明に覚えているのだと思います。
(小学校に上がった時、みんなが知らないもの、見たことないものを知っていたのも少し自慢でした笑)
幼児保育を学んで、知らない事や分からない不安に抱かれただけでずかずか挑戦できたのは
「こなちゃん」や「ゆづたん」、「しほちゃん」をはじめとする先生方やお友達の安心感、
スタンツでやる事は絶対楽しい!!と信頼できる園や、
先生方との関係性や環境があったからだなあと心から思います。
まだたった23歳ですが、スタンツを出たことを後悔した事は一度もないし、
友だちにスタンツ出身と言った時、「何それどんなところ?」と
質問されるのを毎回期待して聞かれると
いきいきしながら当時の思い出を語っています笑

お母さん同士の集まりのおかげで当時の同級生ともいまだに仲良くできていて、
ときどき会ってスタンツ話をするのも楽しいです!! @ (みんな意外と覚えてる笑)
思わず懐かしくてスタンツ自慢していました!! @

私は楽しい記憶でいっぱいですが、きっと先生方から見ると
ハルハルした場面やあはれの時……なんという裏話もたくさんあると思います。
(なんせ元気いっぱいスタンツの子の集団ですから!! 笑)

本当に本当にお世話になりました!! @
こんなに落ちるのも、なによりこなちゃんたちのおかげだと
改めて感謝の気持ちでいっぱいです!! @
スタンツスクール 8期生 水谷 彩夏

2021年6月10日。(梢先生に送ったメールより)



スタンツ卒業生より
皆にエールを!!

梢先生の一言で、
生徒さん達からこんなにも
素敵な写真やメールを
送って頂きました。

みんな、いきいき・のびのび・でつかく
羽ばたいています!!



壁をこえる力

これはクニエ かない あすい
壁の個性

スタッツでは野外遊びの中に様々な壁を用意しています。
例えばスタッツ名物「かしの壁」。普通ではおぼろげな壁に比べスタッツは
楽しい遊び場。それがそこそこ見えておぼろげな壁は至極の技。
まさに目の前に立ちまわると大壁。これを乗り越えるためにあらゆる方法を考える
必要があります。どこに足をかけるか、どこを掴むか、かしの壁には落ちるを繰り返します。
怪我をしないように、また落ちることもありますが、そんな時は先生や仲間が助けてくれます。
支えたりする中でおぼろげな壁は乗り越えられるようになります。
スタッツでは、このおぼろげな壁を乗り越えることで、チャレンジする気持ちや乗り越える方法を
考えることができるようになります。
先日、スタッツ卒業生の子供達達を招き、長く続けた競技で日本一になった
子供達！保護者の方にお話をきくとスタッツで育った子供達の精神も考え方が
勝利につながったことでした。他にもスタッツで学んだスポーツ競技で優秀な成績を
のこした先輩がいます。
おぼろげな壁でこの時期から自身に課した壁を乗り越えませんか？



スタッツスクール担任を経験した二人が語る、「スタッツっ子の魅力」。
こはらくにつく & ささきこすえ

はじめの子供たちが23歳になりました

スタッツを卒業し、小学校・中学校・高校・大学・就職と子供たちの
様子を子供たちや親御さんからまたお話を頂きながら遠くから見守り
てきました。見守りながら強く感じる事は「自分のやりがい」をしっかりと
持っていて、その夢に向かって努力するスタッツっ子がほっとした!!
その夢が「困難」であったとしても、あきらめずに進み続けています。誇りに思っています。

名古屋教育文化センター・スタッツ教育

「それぞれの年齢にあった一人ひとりの思いを大事にして
思いが成就するにはどうしたらいいのか、その思いを
かなえるお手伝いをしながら、私たちの役割です。」

野外教育 スタッツ小学校

- ・くろぼろし (小学生スタッツ)
- ・Ycc (自転車くらぶ)
- ・スタTube (Youtube配信)
- ・ドッジボールくらぶ

スタッツ

スタッツ
小学校
ほろろし
教室
工場見学

野外教育

スタッツ

(認可外保育施設)

スタッツ

[毎少児・年長児]

スタッツ

2歳児クラス

スタッツ

1歳児クラス

スタッツ

1歳児クラス

スタッツ

スタッツ
小学校
ほろろし
教室
工場見学

スタッツ

[毎少児・年長児]

スタッツ

2歳児クラス

スタッツ

1歳児クラス

スタッツ

1歳児クラス

高校生
中学生
小学生

年長児
年中児
年少児

2歳児
1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

1歳児

「生き生きのびのびでっかく」育っています！

スタッツスクール創設者 市川 章太郎

スタッツスクールを創設して四半世紀。

多くの卒業生たちやその親御さんたちとはいまだにお付き合いさせて頂いております。

文部科学省や各種学術論文が提唱する「自然体験活動の有用性」そのままに、

彼らは夢や目標などに向かってとことん突き進む「セルフマネジメント能力」が非常に高い人物に育つ傾向にあります。

勉強やスポーツなど、夢実現に必要なと感じたら自分の意志で粘り強く取り組んでいますね。

また昨今、社会で生き抜く為に特に必要と云われている「コミュニケーション能力」の高さも実感しています。

結果、夢であった医師、有名企業勤務、経営者などからスポーツ選手や芸能界まで教え子たちの多くは日本や海外で、

生き生きのびのびでっかく活躍しています。

名古屋教育文化センター

〒468-0023 名古屋市天白区御前場町 228 番地

